ふれあい広場

笑顔のふれ愛まつり

愛、ふれ愛、たすけ愛をテーマに6月5日、総合公園で「ふれ愛まつり」が行われ、福祉施設の模擬店は、市民のみなさんや子供たちで大変にぎわった。

私のたからもの ▶3◀

料理のメモ帳

大貫　圭さん（撫子原）

私のたからものは、今までに作った料理のメニュー帳と、料理の作り方のメモ帳です。

どちらも始めてから約十年。元はといえば、体の調子を崩したときに栄養のバランスを考えて、毎日同じメニューが続かないようにつけ始めたのがきっかけです。今では、何年も前の記録を読み返しては旬の食べ物を確かめたり、その頃の家族の様子や料理へのコメントを書き留めたメモを見たりして楽しんでいます。

ともすれば義務感だけで作りがちな食事ですが、このノートのおかげで、私は毎日笑顔で台所に向かっています。

メモ帳とメニュー帳を前に大貫さん

新聞の切り抜きやイラストを交えた、とっても大切な私のたからもの。継ぎはぎだらけのノートに、今日もまたメニューが増えていきます。

◇

●市民のみなさんが大切にしている品物を紹介するコーナー。ペット、盆栽、収集物、家宝、記念や思い出の品々などを二百字程度の紹介文にまとめてお寄せください。

◇送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「私のたからもの」係

サークル掲示板

●少年少女合唱団

平塚少年少女合唱団では、団員を募集している。

▽練習日　毎週土曜日（第2土曜日を除く。）

・時間　午後2時～5時（基礎科は3時30分まで。）

▽場所　横浜ゴム㈱迎賓館

▽入会金　三千円

▽会費　一か月三千円

▽問い合わせ先　同会事務局（電話32－九二二九）

●ジャズダンス募集

エクシーズでは、会員を募集している。練習は毎週水曜日、午後一時から三時。月会費は三千五百円。

問い合わせは、同会事務局（電話33－四三〇八）へ。

●影絵劇サークルへ

一寸法師ジュニアでは、影絵劇の会員を募集している。対象は小学校三年生以上の男女。練習は月二回の日曜日、青少年会館で。月会費は百円。申し込み締め切りは六月十九日（日）。

問い合わせは、同会事務局（電話32－七六二六）へ。

●早朝テニス教室

▽日時　7月24日～8月21日の毎週日曜日、全5回午前6時30分～8時30分

▽会場　桃浜庭球場

▽対象　市内在住、在勤、在学の中学生以上

▽定員　百二十人（抽せん）

▽参加料　五千円

▽申し込み　7月10日までに往復はがきで、「〒254平塚市追分1－33　平塚郵便局私書箱48号　平塚市テニス協会」へ。

●健康体操で良い汗を

リズム体操グループでは、会員を募集している。汗を流して心も体もヘルシーに。最初の一か月間は無料なので気軽にご参加を。

▽対象　成人女性

▽練習日　月3回の木曜日

・時間　午後6時30分～8時

▽会場　中央公民館

▽会費　一か月一千五百円

▽問い合わせ先　同会事務局（電話35－三八五九）午後四時以降に。

●ハンドベルの仲間を

さくらんぼジュニアでは、ハンドベル演奏の会員を募集中。小学校三年生以上の女子を対象。練習は月二回の日曜日、青少年会館で。月会費は百円。申し込み締め切りは六月十九日(日)。

問い合わせは、同会事務局(電話32－七六二六)へ。

●芦ノ湖畔をあるく

湖を見ながら森林浴ハイキングを。

▽期日　6月19日（日）降水確率40％以上の場合26日（日）、以後中止

▽集合　平塚駅北口改札付近、午前8時

▽コース　平塚駅－小田原駅－湖尻…深良水門…真田…白浜…関所跡－小田原駅－平塚駅

▽交通費　約二千六百円

▽持ってくる物　弁当、水筒、雨具

▽問い合わせ先　平塚あるく会事務局（電話31－三四〇一）

●難聴者のグループ

難聴・中途失聴者の方々の集まり。仲間を増やして情報交換をする。

問い合わせは、ファックス（31－二六八四）か、はがきで、「〒254平塚市黒部丘29－3　神奈川県中途失聴・難聴者協会平塚支部」へ。

●育児サークル募集

たまぴよクラブでは、乳幼児がいる母親を対象に会員を募集している。月二回の集まりと回覧ノートで意見交換する。入会金は五百円、半年会費一千五百円。

問い合わせは、同会事務局(電話23－二〇八六)へ。

●英語を勉強する会

英語セミナー会では、中学・高校生を対象に英語を学ぶ仲間を募集している。

勉強会は、毎月第二、四金曜日の午後四時から六時まで、青少年会館で。

問い合わせは、同会事務局(電話55－九八九〇)へ。

●学ぼう地球環境を

地球ウォッチングクラブでは、会員を募集している。地球環境を学び自然観察をするサークル。対象は小学校三年生以上、会費は月百円。毎月二回、青少年会館に集まって活動する。

問い合わせは、同会事務局(電話32－七六二六)へ。

◎サークル掲示板

サークルの掲示板として利用していただく、みなさんのページ。会員募集、イベント案内などを掲載する。お気軽にご利用を。

・送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「サークル掲示板」係

お譲りします

◇**譲ります**　①**有料**　ベビーカー（A・B型）、コンビラック、ベビーベッド、子供服（男・女）、歩行器、二段ベッド、回転座いす、ソファーセット、食器乾燥器、コーヒーメーカー、ジューサーミキサー、ステレオ、ラジカセ、都市ガスファンヒーター、剣道防具、エレクトーン、石油ストーブ、エアコン、布団干し、じゅうたん、ミシン、ポリタンク　②**無料**　ランドセル、コンビラック、子供用布団、ベビーバス、子供用整理だんす、メリーゴーランド、ロッカーだんす、ピアノ、ポータブルトイレ

◇**譲ってください**　ハイチェア、ベビーキャリー、すべり台、双子用ベビーカー、チャイルドシート、ベビーフェンス、学生服、二段ベッド、たんす、レンジ台、炊飯ジャー、もちつき機、パソコン、洗濯機、テレビ、オーブンレンジ、冷蔵庫、天体望遠鏡、キーボード、クラリネット、メトロノーム、電動マージャン卓、卓球台、自転車、キャタツ、コーヒーメーカー、折りたたみ式テーブル、琴、ヘッドホンステレオ

◎不用品登録情報は、地域づくり課市民生活係（内線二六三）へ。

教育相談

失うことの悲しみ

「ジャングルに出掛けて行ったサンボは、次々とトラに出会いました。その度に命の代わりにと身に付けているものを一つ一つ取られてしまいました。そしてついに、お母さんとお父さんにもらった大切な上着、ズボン、カサ、靴、みんな失ってしまいました」

物語がここまでくると、息子は必ず泣き出しました。それでいて母親が本を読んであげるよと言うと、彼はいつもサンボの本を抱えて来ました。なぜ、こんな悲しい話を繰り返し読みたがるのか母親は不思議でした。

その後、小学生になった息子は、サンボの絵を学校で描いてきました。緑いっぱいのジャングルの中で、サンボと前足を上げた一匹のトラが出会っていました。絵は、彼が初めて人を人らしく描けたものでした。それまでは、緊張と不安が感じられる硬いものしか描けなかったのです。ここまでの話は、あるお母さんから聞いたものです。

子供は温かく包まれた母のもとから徐々に離れていくことを学ばねばなりません。反面、未知の世界に強い好奇心を持っているものです。慣れ親しんだ安心できる場所から離れるとき、子供は計り知れないほどの痛みや悲しみそしてためらいがあるようです。

彼は、母の思いやりに支えられて、何度も何度もサンボの物語を読んでもらい、その悲しみを体験する中で、自分なりに失うことのつらさを受け止められるようになっていったようです。

☆子ども教育相談センター

崇善小学校北側・電話36－六〇一二

市営プールのプール開き

●開設期間

7月1日～8月31日

午前9時～午後4時30分

●プール

湘南海岸公園プール

龍城ケ丘公園プール

◎入場料　大人250円、子供100円

担当　みどり公園課公園管理係（内線424）

納税貯蓄組合へ加入のおすすめ

◇納税貯蓄組合とは

税金を円滑に収めるために法律に基づいてできた組織

◇納税貯蓄組合の活動

市からの事務費補助金により、円滑な納税を推進するための事業を実施している

◇加入の手続き

市内には、町内や同業者等を一定の単位とした組合が279あるため、いつでもお近くの組合へ加入できる

・問い合わせ　収納課管理係（内線280）

予防接種●7月カレンダー

赤ちゃんの健康メモ

◎**保健センター**　平塚市中里34―17　電話34―0311
◎**平塚保健所**　平塚市豊原町6―21　電話32―0130

母親父親教室

7月の日程
■**前期**（妊娠6か月までの方）
4日　午後1時30分～4時
赤ちゃんの歯の衛生
11日　午前10時30分～午後2時
妊娠中と産後の栄養
15日　午後1時30分～4時
赤ちゃんの育て方
■**後期**（妊娠8か月以降の方）
18日　午後1時30分～4時
お産の進み方と産後の過ごし方
22日　午後1時30分～4時
赤ちゃんのお風呂
■会場　保健センター
■母子手帳、筆記用具、スラックス（4日と18日）、手ふきタオル（11日と22日）、エプロンと三角布（11日）、歯ブラシとコップと手鏡（4日）を持参

虫歯予防教室

■対象　7月中に8か月から1歳になる乳幼児のお母さん
■日時　7月13日　午前10時～11時
■会場　平塚保健所
■母子手帳、筆記用具を持参

乳幼児健康診断

■受付　午後1時～2時
■会場　保健センター
■母子手帳、筆記用具、歯ブラシ（1歳6か月児のみ）を持参
【7月の3か月児】
・6日　6年3月1日～10日
・20日　6年3月11日～20日
・27日　6年3月21日～31日
【7月の1歳6か月児】
・5日　5年1月1日～10日
・12日　5年1月11日～20日
・19日　5年1月21日～31日
【7月の3歳児】
・7日　3年5月1日～10日
・21日　3年5月11日～20日
・28日　3年5月21日～31日

育児相談

■対象　乳幼児
■相談日　毎週水曜日
■時間　午前9時30分～10時30分
■会場　保健センター
■内容　体重測定、栄養、病気、育て方、予防接種のことなど
■母子手帳を持参

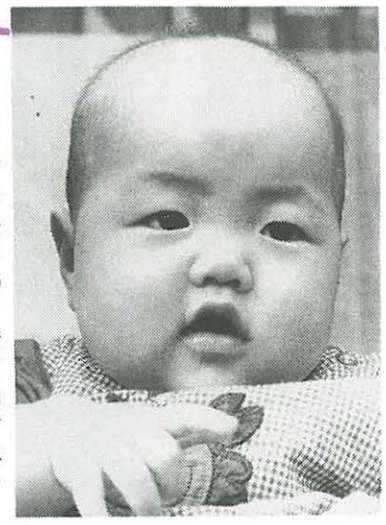
ツベルクリン

■対象　3か月以上4歳未満で、BCG接種を1回も受けていない乳幼児
■開業医・病院で接種を。接種日は医師とご相談を
■母子手帳・保険証を持参

乳幼児歯科相談

■対象　2歳6か月までの乳幼児
■会場　平塚保健所
■相談日　7月4日、18日
■時間　午前9時～10時
■申し込み　電話で平塚保健所へ

赤ちゃんのステージ



鈴木（すずき）　舞（まい）ちゃん

☆平塚市真土1267　地盤コンサルタンツ株式会社にお勤めの鈴木興蔵さん（32歳）と美智子さん（30歳）の長女。平成5年11月29日生まれ。身長70cm、体重8.5kg。
うさぎのぬいぐるみといつも一緒の舞ちゃん。お母さんが世話をしていると2歳年上の優（すぐる）お兄ちゃんが焼きもちをやく。それとも知らずにすやすやとお昼寝。将来は学校の先生になってくれないかなと両親で話している。

募集　はがきに赤ちゃんの氏名、性別、生年月日と両親の住所、氏名、年齢、電話番号、会社名を記入のうえご応募ください。対象は1歳未満の赤ちゃんです。応募されたはがき（1日掲載分は26日～10日締め切り、15日掲載分は11日～25日締め切り）は、抽選により広報紙に掲載します。今回は17人応募。
☆送り先　〒254平塚市浅間町9－1
平塚市広報広聴課「赤ちゃんのステージ」係

健康診査

良い歯を守る講習会を開く

歯の大切さを知り、良いみがき方を身につける。
▽日時　6月30日（木）午後1時30分～3時30分
▽会場　大野公民館
▽内容　歯科医師の講話と歯科衛生師による歯みがきの実習
▽持参する物　歯ブラシ、手鏡、コップ
▽問い合わせ先　保健センター（電話34―〇三一一）

心の健康相談

▽日程　6月28日（火）、7月6日（水）、8日（金）
▽時間　午後1時30分～3時30分
▽会場　平塚保健所
▽対象　心やアルコール等の悩みを持つ本人、家族
▽相談担当者　精神科医、ケースワーカー
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）予約制

歯ぐきの検診

妊婦および五十歳未満の方を対象に、歯の検診と歯みがき練習を行う。
▽日時　6月28日（火）
・妊婦の方　午前9時～10時30分
・妊婦以外で50歳未満の方
・時間はいずれも午後1時30分～3時
▽会場　旭南公民館
▽内容　・20日　増えている大腸がん、原因・症状・診断・治療、検診の意義と不安の解消　・30日　大腸がん予防のための食事と生活指導
▽問い合わせ先　保健センター（電話34―〇三一一）

お誕生前診査

生後十か月から一歳未満の乳幼児が受ける健康診査。母子手帳を持参のうえ指定の医療機関で受診を。
問い合わせは、平塚保健所（電話32―〇一三〇）へ。

シルバー・ヘルス

健康相談

【もしもし健康相談】
育児、介護、病気など健康に関する悩みや心配事について、専属の保健婦が相談に応じる。電話で気軽にどうぞ。
▽相談日　毎週月・木曜日
▽時間　午前10時～午後4時
▽相談電話　34―一二二一（内線二五九）

【老人痴呆（ほう）疾患相談】
▽日時　6月22日（水）午後1時30分～3時30分
▽会場　平塚保健所
▽対象　お年寄りの物忘れ等、痴呆に悩んでいる方
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）予約制

大腸がん予防の教室を開催

食生活の多様化で近年急激に増えている大腸がんについて教室を開く。早期発見のための受診と、日常生活での注意や食事についての話を聞く。
▽日時　6月20日（月）、6月30日（木）午後1時～2時30分
▽会場　平塚保健所
▽持ち物　母子手帳（妊婦の方）、普段使っている歯ブラシ、コップ
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）予約制

育児なんでも百科

赤ちゃんの夜泣き

生後三～四か月頃の赤ちゃんの夜泣きは、生理的な現象に過ぎず、本当の夜泣きは七～八か月頃から始まるものである。
夜泣きの原因は、空腹・飲み過ぎ・運動不足・ストレス・暑さ寒さ・騒音・病気など様々であるが、昼と夜の取り違えもその一つとして挙げられる。
昼寝が長いと夜はあまり眠らず夜泣きをすることになる。大人にとっては安眠妨害でも、赤ちゃんにとっては当り前のことである。このような習慣を早く直さないと、母子共に悪い影響が出て来る。昼間はできるだけ赤ちゃんの相手になって喜びそうな遊びをしてやり、なるべく眠らせないようにして、夜よく眠る習慣を付けさせたい。そうすることで夜泣きは少しずつ改善されてくる。
また、過保護な育児により神経質になっている赤ちゃんにも夜泣きが多い。この場合は親と子の関わり方に深い問題があり、早めに直したい。夜泣きの原因をつかみ、それを取り除いてあげれば二～三日、遅くとも一週間ぐらいで治る。赤ちゃんをよく観察し、親子関係を見直して早めに対処していただきたい。
（健康課）

小比類巻かほるコンサート

◇**日時**　6月30日（木）
開場午後6時、開演午後6時30分
◇**会場**　市民センターホール
・**入場料**　S席4,000円、A席3,500円
◇**前売所**　市民センター、チケットセゾン、チケットぴあ（長崎屋4階）、ヤンレイレコード（ラスカ4階）、稲元屋楽器店、サクラ書店本店、花水書店
・**電話予約**　市民センター　電話32-2235

「ひらつか天城山荘」空き状況

◇**申し込み**　ひらつか天城山荘
※申し込みは6か月前から受付
・**電　話**　0558－87－1050
・**ＦＡＸ**　0558－87－0557
・**住　所**　〒410-32　静岡県田方郡天城湯ケ島町上船原1120－1
・1泊2食付き、大人4,925円、子供4,405円
◇**問い合わせ**　交流親善課（内線597）

×印 満室　△印 早めに申し込みを　○印 まだ余裕がある　※8月は満室

7月	(日)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	(曜)	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
		○	×	×	○	×	×	×	△	×	△	○	○	○	△	△	×	△	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

9月	(日)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	(曜)	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
		△	×	×	×	△	△	×	×	×	×	×	△	△	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×	○	△	

広報手帳

◆水泳大会出場募集

平塚水泳協会では、第二十五回平塚選手権水泳大会の出場者を募集する。

▽日時　7月24日（日）午前9時～
▽会場　平塚総合体育館プール
▽対象　市内在住、在学、在勤者で平塚水泳協会登録完了者
▽申込期限　6月22日（水）
▽問い合わせ先　体育課（電話31－三〇六〇）

◆人権講演会を開く

横浜国際人権センターでは、人権啓発講演会を開く。

▽日時　6月19日（日）午後2時
▽会場　新都市ホール（横浜そごう9階）
▽講師　フリージャーナリスト　田村正男氏
▽内容
・講演会「心の鏡をのぞいてみたら」
・映画「人間の誇り　水平社宣言」
▽問い合わせ先　福祉政策課（内線二一七）

◆絵画の作品募集

県と相模川流域の十二市町村では、「ハロー相模川絵画コンクール」の作品を募集している。

▽募集期限　7月20日（水）
▽応募資格　相模川流域の十二市町村の小学生
▽応募規定
・テーマ　相模湖、津久井湖、相模川での遊び、風景など
・画用紙　四つ切りまたはB3判で横書き
▽応募方法　画用紙の裏に住所、氏名、電話番号、学年、年齢、小学校名を記入し各小学校または市役所水政課へ提出
▽問い合わせ先　相模川馬入地区河川事務所（電話24－七八四六）

◆交流キャンプ開く

国際青少年研修協会では、在日アメリカ・インドネシア人の小・中・高校生と日本人生徒が野外活動を共にし、交流を深める「第十五回青少年国際交流キャンプ」の参加者を募集する。

▽日程　7月25日（月）～29日（金）
▽場所
・小学生　静岡県立朝霧野外活動センター
・中学、高校生　山梨県本栖湖青少年スポーツセンター
▽募集期限　7月8日（金）
▽問い合わせ先　国際青少年研修協会（電話〇三－三三五九－八四二一）

◆園芸教室を開く

県湘南園芸相談コーナーでは、園芸教室を開く。

▽日時　6月17日（金）午前9時30分～11時30分
▽会場　県農業会館（駅南口）
▽講師　園芸研究家　露木孝氏
▽内容　山野草の楽しみ方
▽問い合わせ先　県湘南園芸相談コーナー（電話23－〇五九三）

◆手づくり紙芝居を

神奈川県立図書館では、第十五回手づくり紙芝居コンクールの応募者を募集する。

▽募集期限　9月20日（火）
▽応募資格　小学生から成人まで（アマチュアのみ）
▽応募規定　大きさ、枚数は自由で四百字以内のあらすじを添付

応募および問い合わせは、神奈川県立図書館視聴覚部業務課（〒220横浜市西区紅葉ケ丘9－2・電話〇四五－二四一－三一三一内線二四三一）へ。

◆教科書の展示会が

小・中・高等学校で使われる教科書が展示される。

▽期間　7月1日（金）～13日（水）。なお、3日（日）、9日（土）、10日（日）は休み
・時間　午前9時30分～午後4時30分（土曜日は午前中）
▽会場　崇善小学校
▽問い合わせ先　教育委員会指導室（内線五二一七）

◆パソコン入門講座

東海大学湘南校舎理学部基礎教育研究室では、サマーセミナーの一環としてパソコン入門講座を開く。

▽日時　8月1日（月）～5日（金）午前10時～午後3時30分
▽会場　東海大学湘南校舎5号館
▽募集人員　・一般コース50人　・教員コース30人

申し込みおよび問い合わせは、東海大学湘南校舎理学部基礎教育研究室サマーセミナー係（電話58－一二一一）へ。

◆生涯学習講座を

NHK学園では、全国どこでも学習できる「生涯学習通信講座」の夏期の受講生を募集する。

申し込みを希望する方は、案内書の請求を。

▽請求および問い合わせ　〒186－01　東京都国立市富士見台NHK学園8EO1係（電話〇一二〇－06－八八八一）

◆技術校で受講生を

藤沢高等職業技術校では、講習会の受講生を募集する。

【システムエンジニア養成コース】

▽日程　7月7日(木)、8日(金)、11日(月)、12日(火)
▽募集人員　20人
▽申込期限　6月23日(木)

【POP広告デザイン基礎コース】

▽日程　7月4日(月)、5日(火)、7日(木)、8日(金)
▽募集人員　15人
▽申込期限　6月20日(月)

申し込みおよび問い合わせは、藤沢高等職業技術校（電話〇四六六－25－二四二五）へ。

◆扇風機の点検を

扇風機が活躍する季節を迎え、安全な使用のため、十分な点検を心がけていただきたい。羽根の回転、モーター部分の熱、臭い、音などに異常があれば、発煙・発火の恐れがある。再使用の際には必ず販売店に相談を。

みどり基金は、緑化団体の助成などに使われる。ご協力を。

問い合わせは、みどり公園課みどり推進係（内線四二五）へ。

（敬称略）

▽**みどり基金へ**　・造園建設業協会　十万円、相原団子五千円、凛の会　三万円、高橋栄治　五万円、平塚茶道協会　六千九百六十九円、国際ソロプチミスト平塚　六千三百二十七円、平塚ロータリークラブ　二万四千八百円、資源回収協同組合　三万五千二百六十八円、平塚木材市場　三万一千百二十円、ボーイスカウト平塚市連絡協議会　二万八千二百八十五円、平塚市食堂連合　十万円、緑化まつり一般寄付　一万七千三百二円

スポーツ振興基金は、スポーツに関する講習会、スポーツ団体に対する助成などに使われる。ご協力を。

問い合わせは、スポーツ振興財団（平塚球場内・電話35－〇一〇二）へ。（敬称略）

▽スポーツ振興基金へ　・平塚市食堂連合　十万円

樹木を幹旋（あっせん）している。希望される方は、みどり公園課みどり推進係（内線四二五）へ。

▽**お譲りする樹木**　・くろまつ（樹高1～2メートル　4本）

あたたかい心

社会福祉基金は、地域福祉のボランティア助成などに使われる。

問い合わせは、社会福祉協議会（電話33－二三三三）へ。

（敬称略）

▽**社会福祉基金へ**　・東京ガス湘南西支社　七万六千円、であいふれあい実行委員会　十万円、原正夫　三千円、嶋津トミ　一万円、栗原正治　二万円、湘南通信電設　二万九千二百四十一円、杉山政子　一万円、カラオケ広場友の会　三万三千七百三十二円、今村功　二万円、豊田地区社会福祉協議会　一万円、柏木キミ　一万円、平塚家紋凧保存会　三万円、貫名タケ　一万円、平塚市食堂連合　十万円、匿名（三件）　七千九百三十円
▽**児童福祉へ**　・匿名　一千円
▽**社会福祉へ**　・磯崎輝夫　二千円
▽**交通遺児へ**　・泉栄一　一千円
▽**文化振興へ**　・平塚市食堂連合　十万円

声のひろば

犬のふんは不衛生です
総合公園内での犬の散歩は禁止して！
立看板で注意、ご協力を

晴れた休日には、総合公園は家族づれでいっぱい

質問　私はよく総合公園でジョギング近、犬を放し自由に散歩させたり、ふんを処理しない人がいるため、公園内がまるで犬のトイレのようになっています。

総合公園は、休日ともなると、家族づれが芝生の上でお弁当を食べたり、寝転んだりして遊んでいますが、大変不衛生に感じられます。

公園内でのモラルが守れないのなら、犬の散歩は禁止すべきではないのでしょうか。

（御殿　原正一さん）

お答え　総合公園内で犬を放したり、ふんをさせたりするため、最近苦情の電話や投書が多く寄せられています。特にこれからの季節は、子供たちが「流れ」で水遊びをしたり、砂場で遊ぶことから巡回指導や立看板で注意を促していますが、園内も広く行き届かないのが実情です。

総合公園は、市民の皆さんの憩いの場所であり、財産でもあります。公園を利用するうえでの最低限のマナーとして、飼い主の皆さんは、流れや砂場、日本庭園内への犬の立ち入り禁止を遵守していただくとともに、公園を利用される方もお互いに注意を呼びかけるようお願いします。

なお、公園内での犬の散歩の禁止は、非常に難しい問題ですが、芝生内についても立ち入り禁止を検討していきたいと考えています。

市民の皆さんが気持ちよく公園が利用できるようご協力をお願いします。

（総合公園管理事務所）

※市へのご意見、ご要望はお気軽に広報広聴課広聴担当（内線三五五）にお寄せください。

石碑を訪ねて
平塚の歴史を読む
江戸ヶ崎源弥供養塔

四之宮の江戸ヶ崎源弥供養塔

天明元年（一七八一）、四之宮村平野家に生まれた江戸ヶ崎は、当初、荒馬をしこ名とする宮城野部屋を代表する力士でした。文化元年（一八〇四）、関脇に昇進し江戸ヶ崎としこ名を変え、久留米藩有馬氏のお抱え力士にまでなりましたが、文化九年（一八一二）、東海道藤川宿で客死し、その短い生涯を終えています。

江戸時代、農民の娯楽の幾つかをみると、祭礼を筆頭に芝居・狂言・手踊りのほか、操り人形・曲馬乗りなどとともに、相撲興行も盛んに行われていたことが分かります。市域でも新（真）土村、吉際村、横内村などで晴天三日興行あるいは二日興行として勧進相撲や花相撲が実施されています。

その中の一つ、吉際村大住大吉が勧進した花相撲は、「私義各様御贔屓ヲ以褌為披露ト花角力来ル廿四日より晴天二日興行仕候」とあり、この相撲の世話人に八幡の伊勢ヶ崎伊勢松、大神の相模川辰五郎、緑岩戌松、稲荷山善吉などが名前を連ねていました。世話人伊勢ヶ崎伊勢松は、八幡村を代表する力士で、馬鳥家に生まれたと伝えられ、長善寺の境内にはこの力士の墓が現存します。

弘化四年（一八四八）九月、三十二歳の短い生涯を終えた江戸ヶ崎をしのぶため、彼の死後三十五年を経て、彼の故郷四之宮村で追善相撲が盛大に挙行されました。同時に、親方宮城野馬五郎をはじめ、大隈弥吉、江戸ヶ崎のかつてのしこ名荒馬を襲名した荒馬甚四郎などが世話人となり、供養搭が造立されました。

江戸ヶ崎供養搭碑といい、伊勢ヶ崎伊勢松墓碑といいこうした碑が現存する市域は、県内でも珍しい例になっています。このことから厚木道沿いの村々は、相撲の盛んな地域であり、それに伴う相撲興行に関する資料が比較的多く残された地域であるといえます。

（博物館主任学芸員土井浩）